



平成21年3月11日

各 位

会 社 名 パシフィックシステム株式会社
代表者名 代表取締役社長 末武 信一
(JASDAQ・コード番号・3847)
問合せ先 常務取締役総合企画部長 小澤 文男
(TEL. 03-5847-4700)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年2月10日に公表いたしました平成21年3月期業績予想及び期末配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、期末配当予想については平成21年3月11日の取締役会において決議いたしましたことを、併せてお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正

(1) 平成21年3月期 連結業績予想値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(金額単位：売上高及び各利益は百万円、1株当たり純利益は円・銭)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	9,272	400	403	248	円 銭 167.92
今回修正 (B)	8,993	360	366	210	142.32
増減額 (B-A)	△279	△39	△36	△37	—
増減率 (%)	△3.0	△9.9	△9.0	△15.3	—
(参考) 前期実績 (平成20年3月期)	8,481	397	387	184	125.33

(2) 平成21年3月期 個別業績予想値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(金額単位：売上高及び各利益は百万円、1株当たり純利益は円・銭)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	6,670	255	284	174	円 銭 117.61
今回修正 (B)	6,563	251	276	158	107.28
増減額 (B-A)	△106	△4	△8	△15	—
増減率 (%)	△1.6	△1.7	△2.8	△8.8	—
(参考) 前期実績 (平成20年3月期)	6,468	291	309	161	109.70

(3) 修正の主な理由

①連結業績予想

世界的な景気後退が続くなか、当社グループは、主要顧客である製造業の設備投資の延期・凍結及び工場現場での操業短縮等予想以上の影響を受け、システム導入計画の延期、中断、縮小等の案件が発生する中、前回業績予想値を下回る見通しとなりました。

売上高に関しては、システム導入計画の一部延期、ソフトウェア開発の規模縮小、中断等が影響し、8,993百万円の見込みであります。営業利益につきましては、役員報酬の一部減額や資材購入費の経費削減等に努めておりますが、360百万円の見込みであります。経常利益につきましては、同様の理由により366百万円の見込みであります。当期純利益につきましては、子会社所有投資有価証券の評価損の発生が見込まれ、210百万円の見込みであります。

②個別業績予想

個別業績予想につきましては、売上高は連結業績予想と同様の理由により、6,563百万円の見込みであります。営業利益につきましては、売上原価の低減、販売費、一般管理費の削減に努めておりますが、251百万円の見込みであります。経常利益につきましても同様の理由により、276百万円の見込みであります。当期純利益につきましては減損損失の発生が見込まれ、158百万円の見込みであります。

2. 期末配当予想の修正

(1) 修正の内容

期 準 日	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	年 間
前 回 予 想 (平成21年2月10日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 60.00	円 銭 60.00
今回修正予想	—	0.00	—	55.00	55.00
当期実績	—	0.00	—	—	—
(参考) 前期実績 (平成20年3月期)	—	0.00	—	65.00	65.00

(注) 平成20年3月期の期末配当金の内訳 記念配当 5円00銭

(2) 修正の主な理由

当社の配当政策は、株主への継続的かつ安定的な利益の還元及び配当水準の向上を基本方針としておりますが、今般の経済状況の激変を受けて業績予想の再度の下方修正を行いましたことから、平成21年3月期の期末配当金につきましては、誠に遺憾ながら、1株につき55.00円(前回予想60.00円)に修正させていただきます。

※ 上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上